

チウラム、シマジン、チオベンカルブ pH安定性

登録番号 ELB008

- チウラム、シマジン、チオベンカルブの溶液は酸性、中性で安定
- チウラム抽出条件であるpH3.5でもシマジン、チオベンカルブは安定
→3成分同時抽出が可能

■プロトコル(1)

超純水

← 溶液濃度各1mg/Lになるように添加

農薬標品(アセトン)
 チウラム 1000mg/L
 シマジン200mg/L
 チオベンカルブ1000mg/L

pH調整

pH3、pH7、pH9

一週間保管(室温)

残留濃度測定

pHによる安定性

	pH3	pH7	pH9
チウラム	○	○	×
シマジン	○	△	○
チオベンカルブ	○	○	○

○: 80%以上の濃度を確保

△: 70%以上の濃度を確保

×: 検出されず

■プロトコル(2)

PS@Liqシリーズ

コンディショニング アセトニトリル 10mL
 超純水 10mL

← 超純水500mL ^{注1)}
 ← 10%EDTA溶液 10mL
 ← pH3.5 調整(塩酸1+10)

高速通液

50mL/min

脱水

窒素吹付 15分

溶出

アセトニトリル 3mL

GC/MS

チウラム抽出条件pH3.5での
シマジン、チオベンカルブの回収率

	pH3.5
シマジン	100%
チオベンカルブ	98%

注1) 各濃度

シマジン 0.0009mg/L

チオベンカルブ 0.006mg/L